

おりもとだより

2018年
春号
vol.37

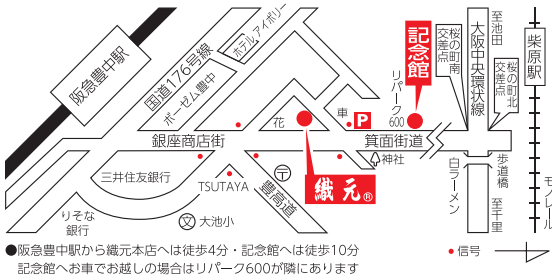


豊中 織元®

明るい日差しに誘われて野山の花々がほころびはじめます
心浮き立つ季節には、晴れやかな明るい色をまとめて
おしゃれを楽しんでください

帯締め、帯揚げ、または重ね衿を春らしい色に
するだけでも印象が変わります

着物で優雅に春の日をお過ごしいただけましたら
幸いです



●阪急豊中駅から織元本店へは徒歩4分・記念館へは徒歩10分
記念館へお車で越しの場合はリパーク600が隣にあります

〒560-0021 豊中市本町4-1-8
TEL 06-6849-5298(代) FAX 06-6852-1021
<http://www.orimoto-t.co.jp>



清澄な水色に色紙を散らした小紋
ひかえめなのに可愛い着物には
帯合わせもいろいろ楽しめます
黒地に茶屋辻文様の染帯

 <p>江戸小紋も淡いピンクなら やさしい印象に 湯本エリ子作『糸線草』染帯 甘すぎない装い</p>	 <p>大胆に表現された 葵文様の小紋 紫の織名古屋帯で 上品に</p>	 <p>草木染のおおらかで素朴な 信州飯田紬 薄墨色は洗練された 大人の美しさを際立たせます 冴え冴えとしたトルコブルーの蠟繭染帯</p>	 <p>若葉色は肌を 明るく見せてくれます 織元オリジナルの 正倉院華文様付け 印度更紗の袋帯</p>	 <p>桐は中国では鳳凰が住む木 として尊ばれています 差し色に現代的なモダンさを 取り入れた付け下げ 格調高い袋帯をあわせて</p>
---	---	--	---	--